

実験開始までに行う事

1. 以下のリンクをクリック

<https://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=48145>

2. タブから①Japaneseを選択、②ダウンロードをクリック

Visual Studio 2015 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ

Visual C++ 再頒布可能パッケージは、Visual Studio 2015 を使用してビルドされる C++ アプリケーションを実行するために必要なランタイム コンポーネントをインストールします。

重要! 以下で言語を選択すると、そのページのすべてのコンテンツが選択した言語に変更されます。

言語を選択

日本語



ダウンロード

①

②

※上記はwindows環境でmatplotlib (pythonライブラリ)を導入する際に必要なソフト

3. 64bit環境の場合, ①x64を選択し②ダウンロードをクリック

希望するダウンロードを選択

×

<input type="checkbox"/> ファイル名	サイズ
① <input checked="" type="checkbox"/> vc_redist.x64.exe	13.9 MB
<input type="checkbox"/> vc_redist.x86.exe	13.1 MB

② **ダウンロード** 合計サイズ: 13.9 MB

※自身の環境が不明の場合は以下などを参考に「システムの種類」欄が64bitか32bitか確認する。
https://imaging-solution.net/program/windows11/check_os_version/

ダウンロードされたインストーラを起動してインストールする。

Pythonインストーラのダウンロード 1/1

4

1. 以下のリンクをクリック

<https://www.python.org/downloads/>

2. 以下の赤枠をクリックして最新版をダウンロード(ダウンロードするのみでOK)
(32bit環境の場合, Python for Windowsをクリックし, 該当バージョンをDL)



Pycharmインストーラのダウンロード 1/2

5

1. 以下のリンクをクリック

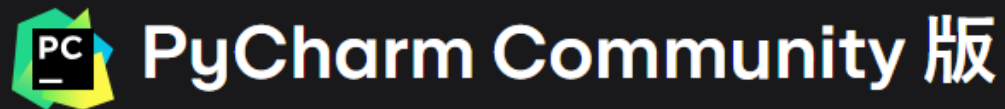
<https://www.jetbrains.com/ja-jp/pycharm/>

2. 以下の画面でダウンロードをクリック



3. ページをスクロールしてCommunity版のダウンロードをクリック
(ダウンロードするのみでOK)

JetBrains は活気に満ちた Python コミュニティを大切にしており、Python エコシステムを支援するオープンソースの貢献として誇りをもって無料で PyCharm Community Edition を提供しています。



純粋な Python 開発用 IDE

ダウンロード

.exe ▼

無料、オープンソースで作成

Tera Termのインストール 1/1

7

1. 以下にアクセス





<https://github.com/TeraTermProject/osdn-download/releases>

2. exe形式を選択してダウンロード

Tera Term 4.106 Latest


Source code is not available.

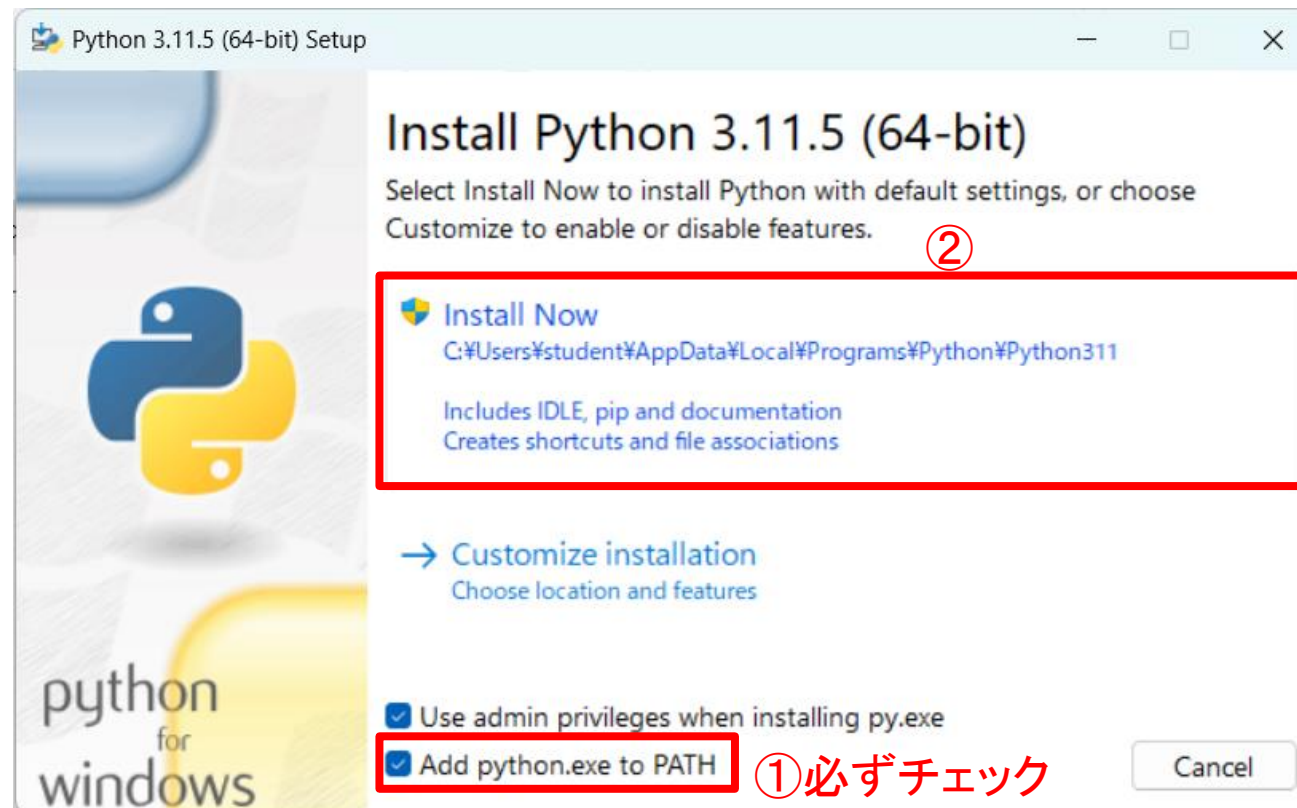
▼ Assets 4

 teraterm-4.106.exe	12.2 MB	Jul 12
 teraterm-4.106.zip	8.63 MB	Jul 12
 Source code (zip)		Jul 12
 Source code (tar.gz)		Jul 12

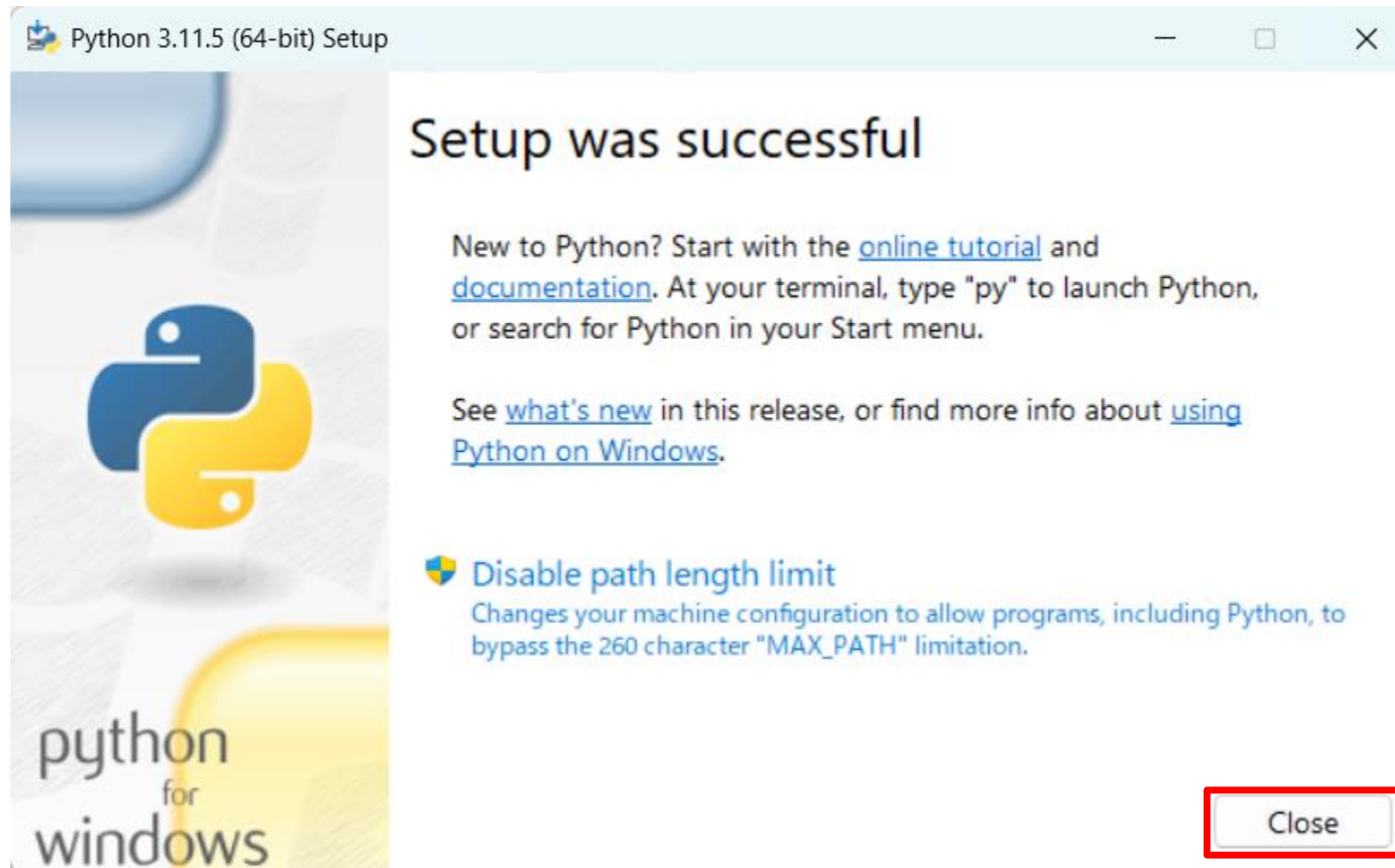
3. 初期設定でインストール(設定項目を変更する必要なし), 以上で実験準備終わり

環境構築（実験二日目に行う）

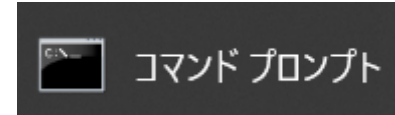
3. Pythonインストーラをダブルクリック →  python-3.11.5-amd64.exe
表示されるウィンドウ最下部の①Add python.exe to PATHに必ずチェックを入れて②Install Nowをクリック



4.途中のウィンドウでは「はい」をクリック、最後にcloseをクリックして終了



5. windowsの検索窓でcmdと入力し、コマンドプロンプトをクリック。




黒色端末内で以下を実行し、バージョン情報が表示されることを確認する。

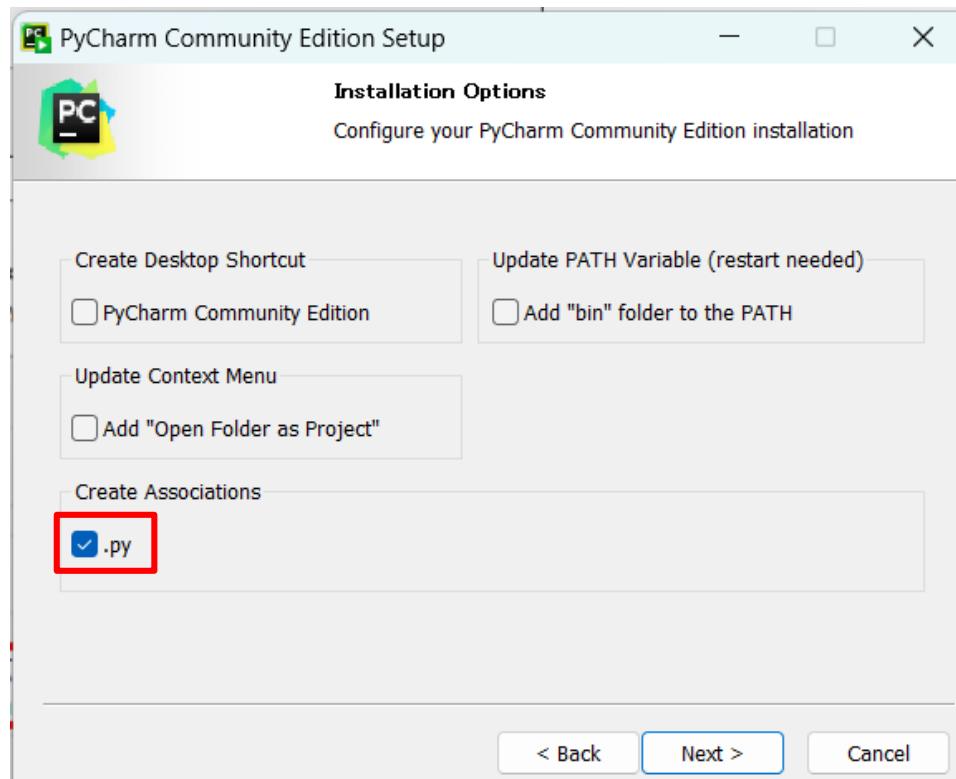
```
python --version
```

```
C:\Users\student>python --version  
Python 3.11.5
```

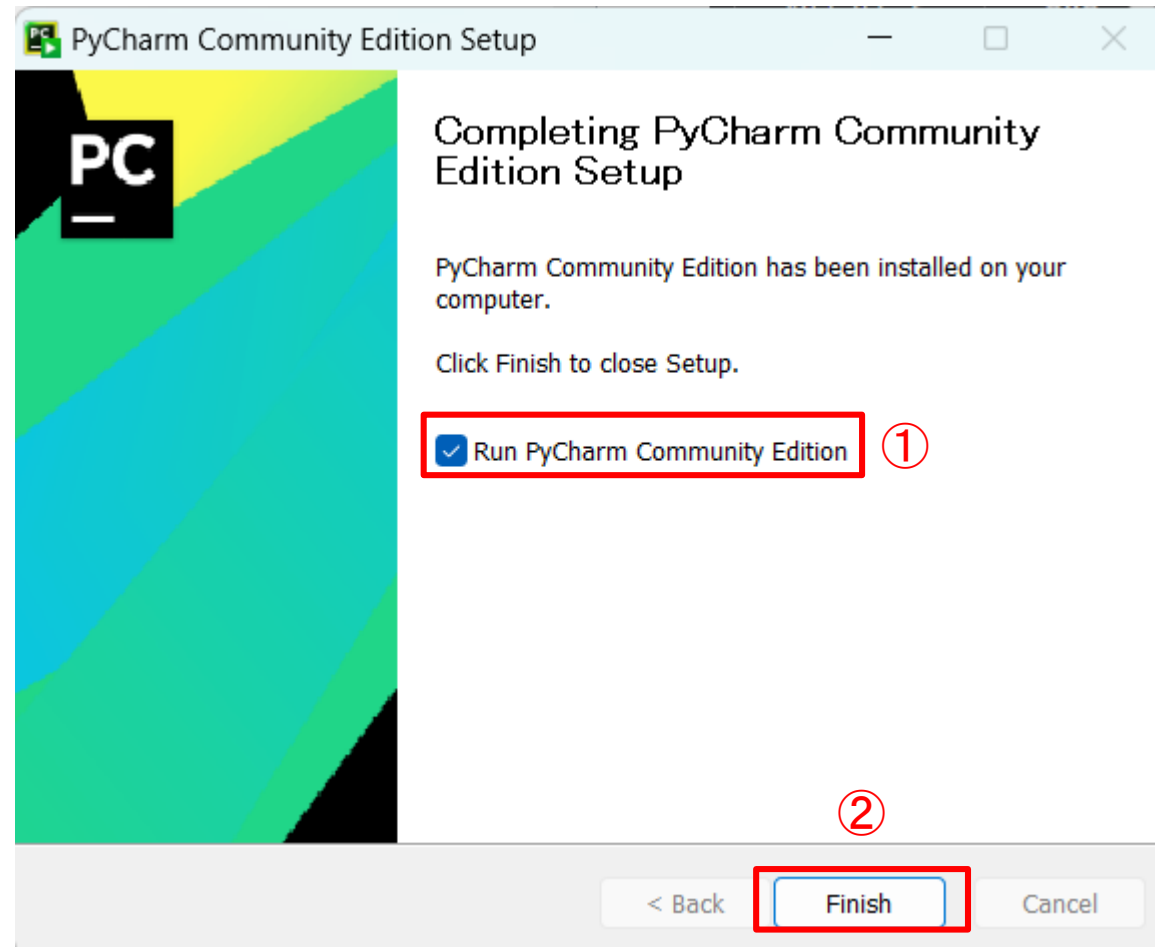
Python 3.**.*と表示されれば正常にインストール完了している

1. Pycharmインストーラを起動 →  pycharm-community-2023.2.1.exe
Nextを二回クリック、以下の画面でチェックを入れる
※もし、visual studioなどを普段使用している場合はチェックは入れなくともよい

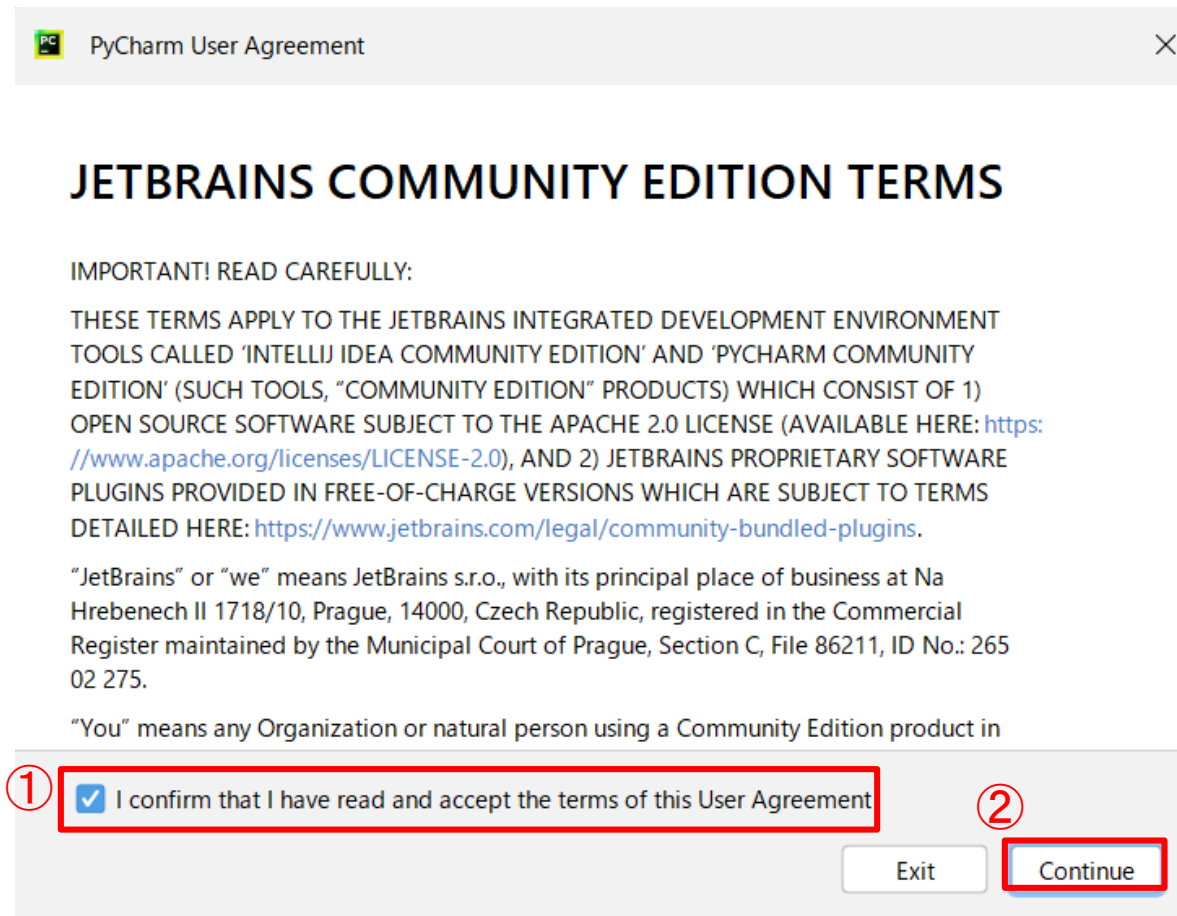
2. Nextをクリックし、インストールボタンをクリック



3.インストール終了後、以下の画面で①チェックを入れ②Finishをクリックして起動

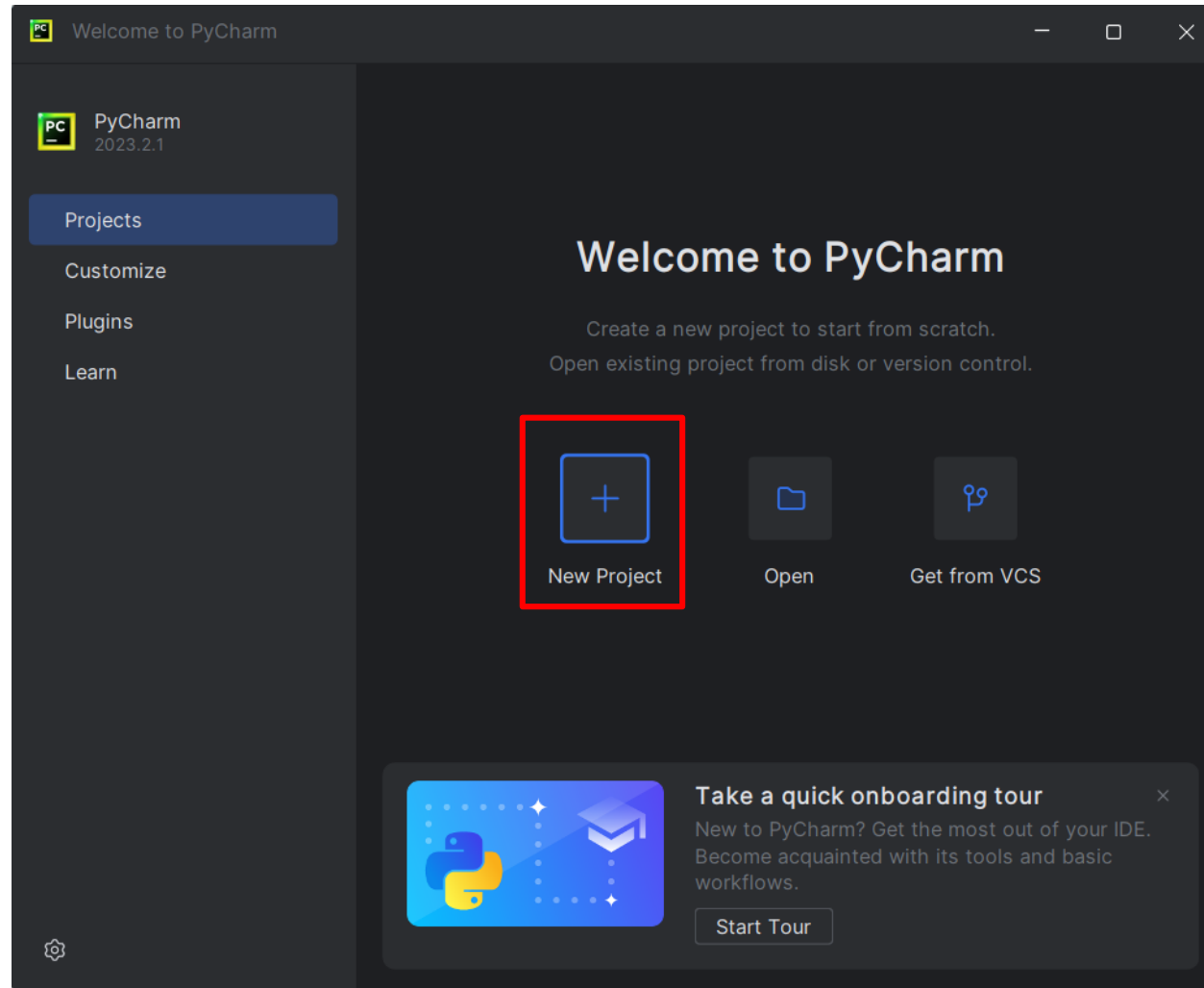


4. 規約確認、①チェックを入れて②continueをクリック

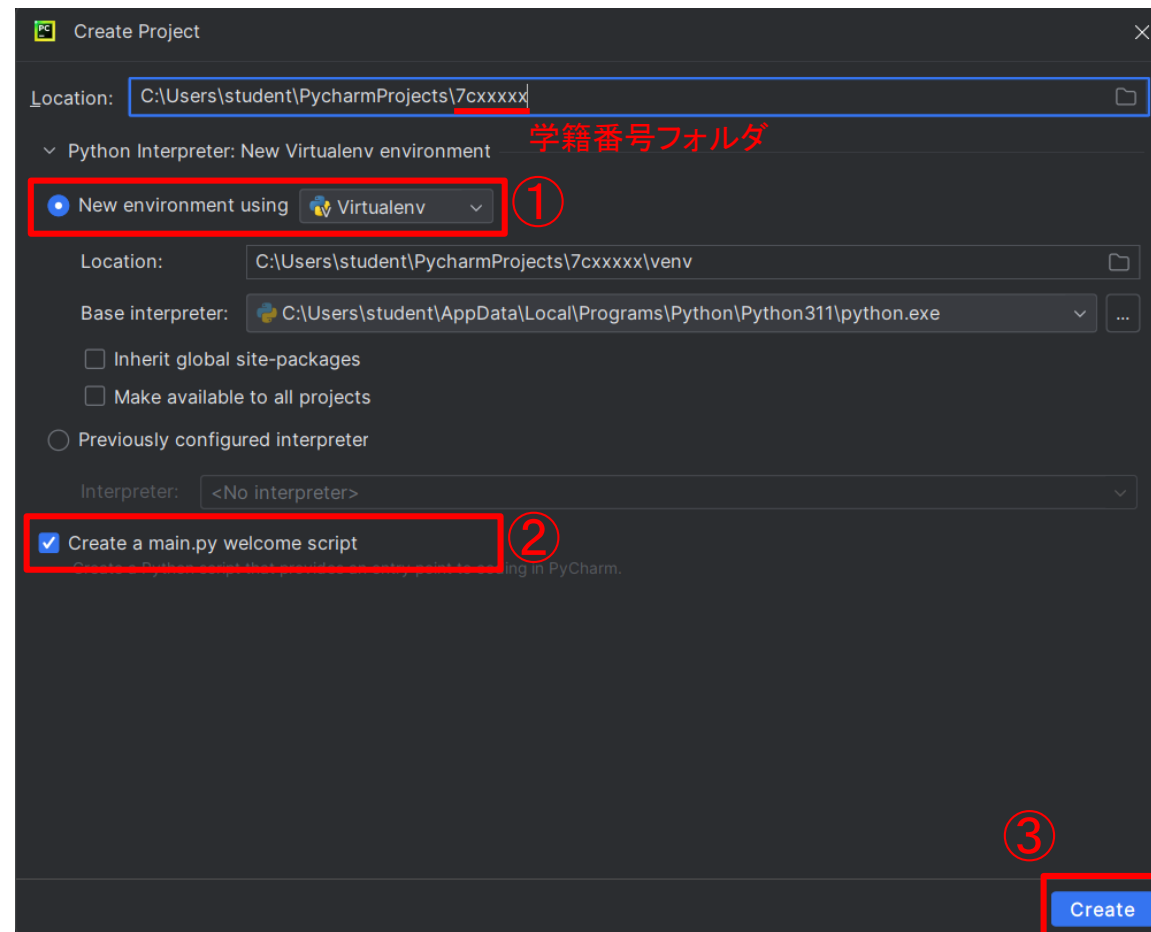


5. 次の画面で障害発生時にレポートを送信するか否かの設定、好みでいずれかを選択

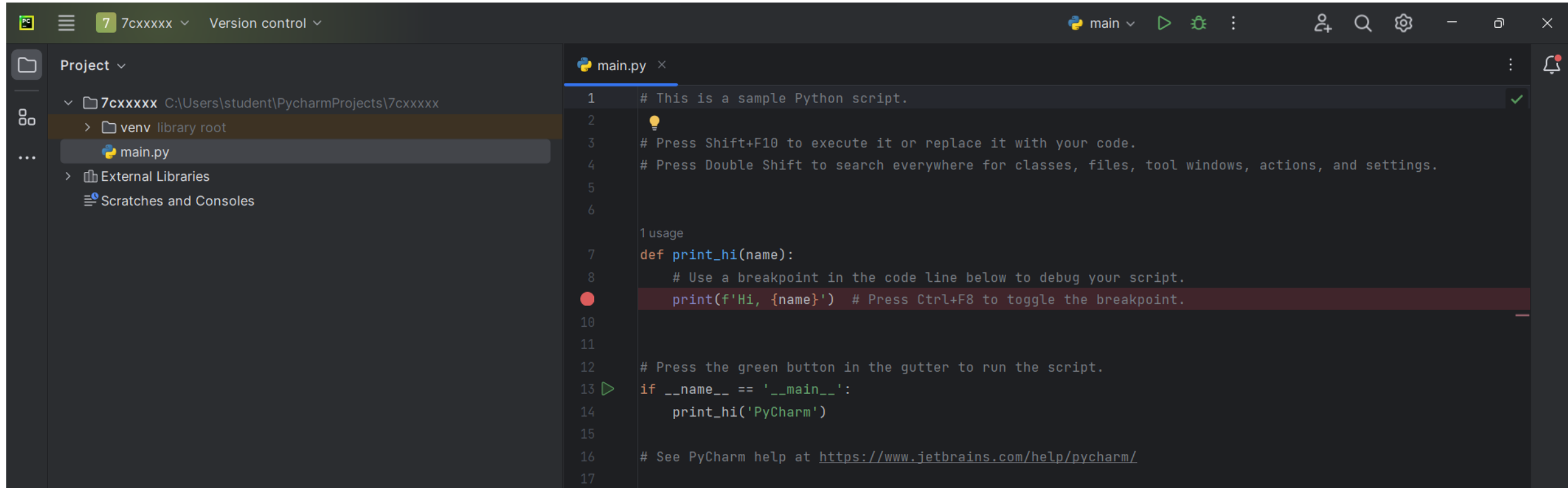
1. New Projectをクリック



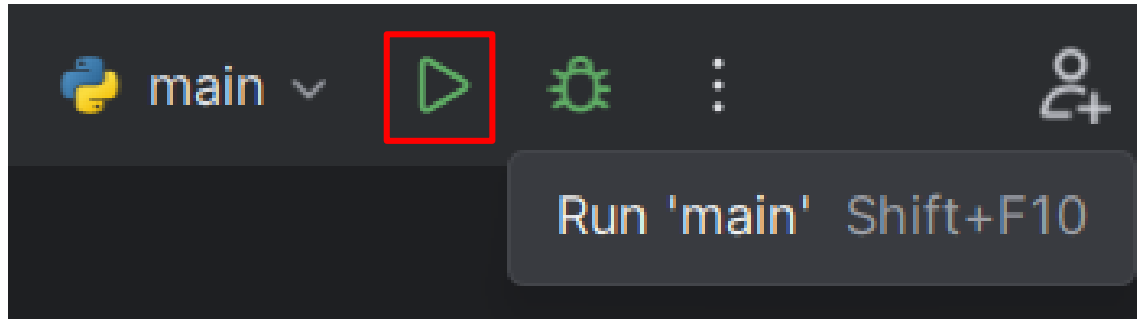
2. Locationの...Pycharm/projects以下に学籍番号のフォルダを設定し、
①New environment usingをチェック、②Create a main.py welcome scriptにも
チェックを入れ、最後に下部の③createをクリック



3.以下のプロジェクト画面が表示される。



4. 右上部の再生ボタンを押して実行

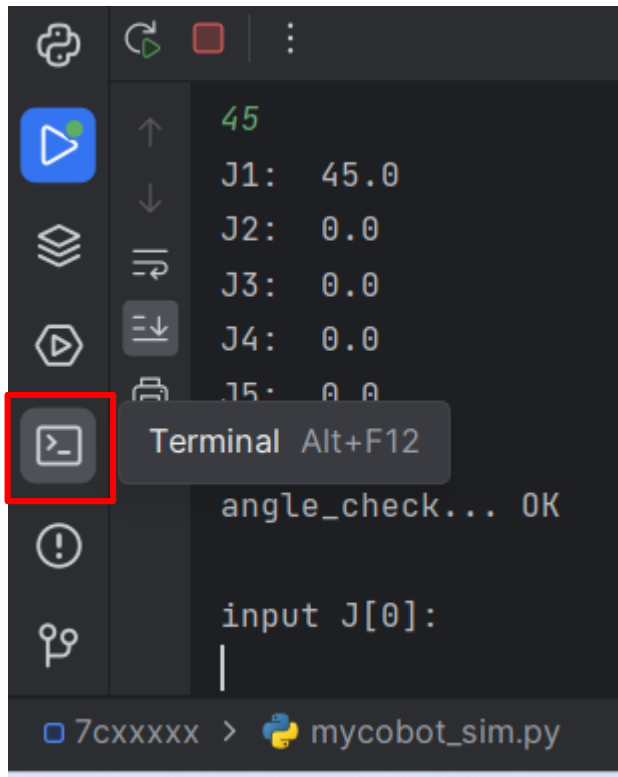


5. 以下の通り表示されればOK

```
C:\Users\student\PycharmProjects\7cxxxxx\venv\Scripts\python.exe C:\Users\student\PycharmProjects\7cxxxxx\main.py
Hi, PyCharm

Process finished with exit code 0
```

6. 左下のTerminalをクリック

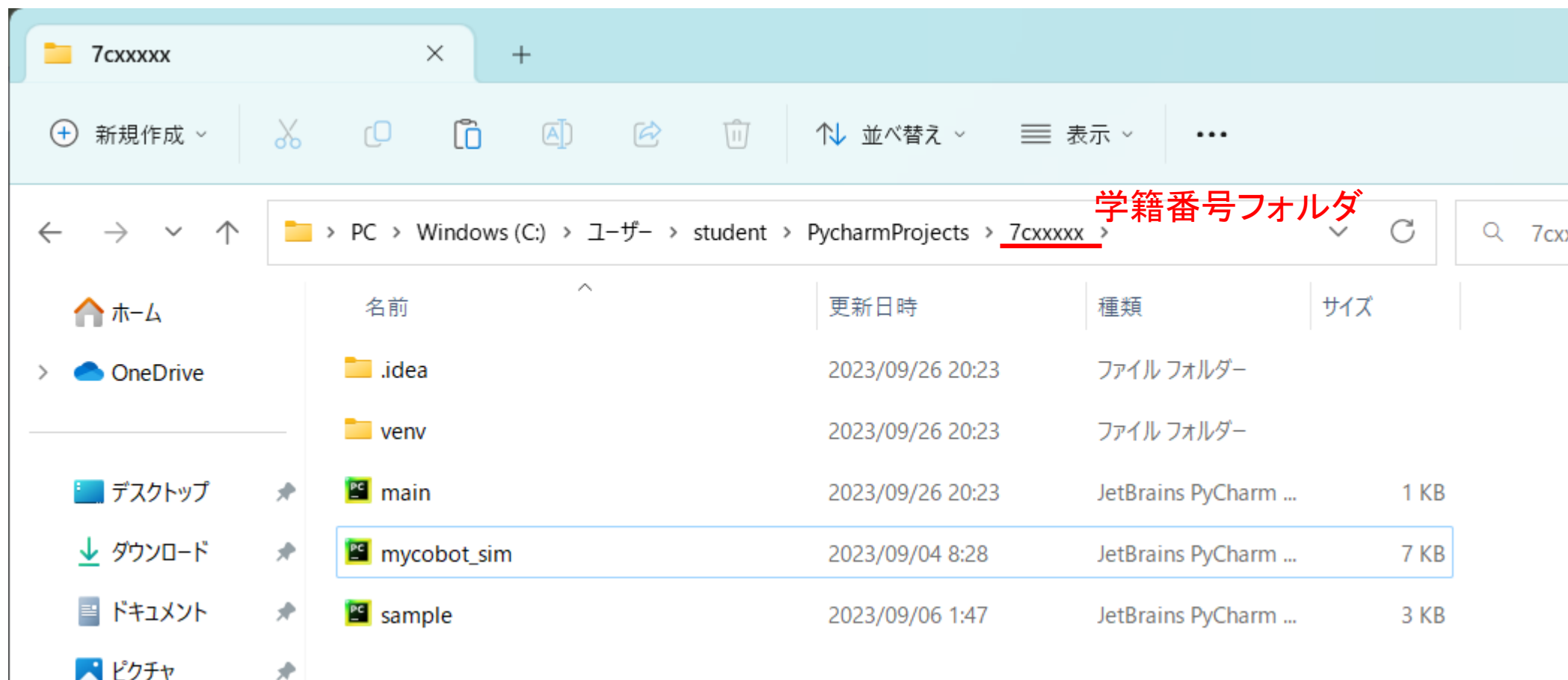


7. 端末上で以下を順番に実行する

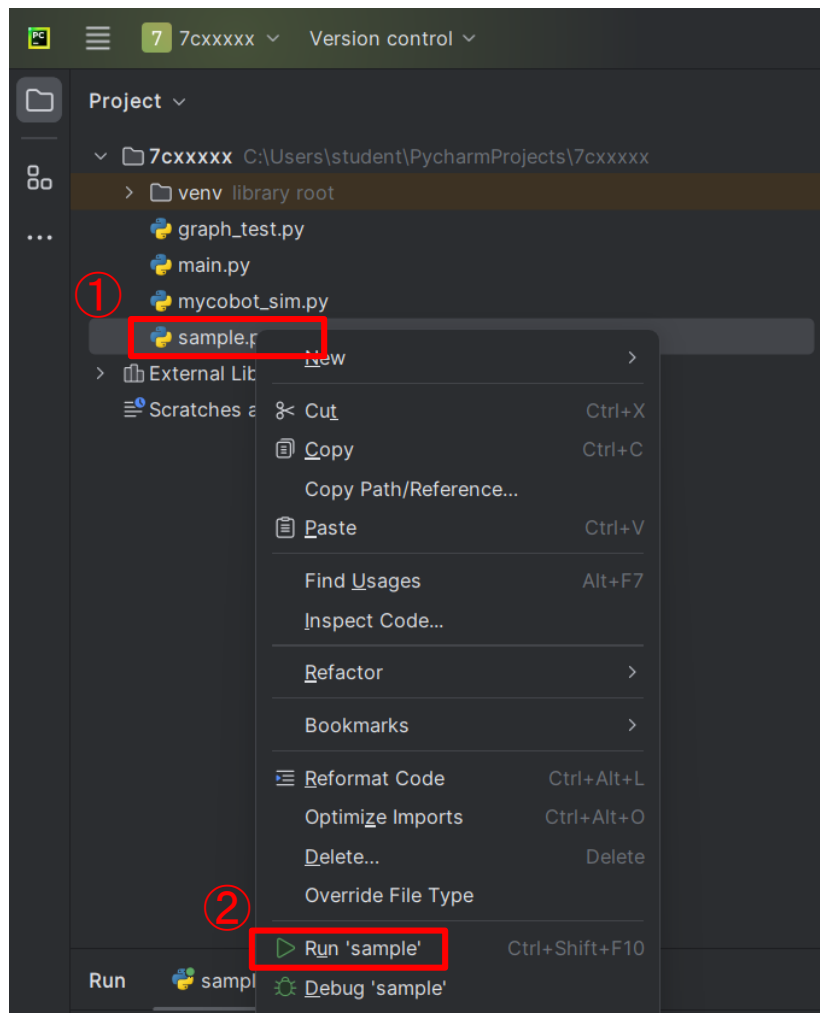
```
python.exe -m pip install --upgrade pip
```

```
py -m pip install matplotlib
```

1. sample.pyとmycobot_sim.pyを学籍番号フォルダ以下に配置する



2. Pycharm画面に戻り, ①sample.py上で右クリックし、②RUNを選択



3. エラーが発生せずに実行状態になればOK。再生停止マークをクリックでプログラム終了。
「演習・実験__実験B__ロボットアーム.pdf」の実験1回目のプログラム1に進む。

